

谷原小だより 2月号

平成28年2月1日
練馬区立谷原小学校
校長 鈴木 英明

「こういうのはいじめだよ ～見ないふり話さないふり聞かないふり～」

副校長 朝井 貴世

練馬区では「みんながいじめのことをまじめに考えて一人一人がいじめをなくす強い気持ちをつくるために」いじめ一掃プロジェクトを行っています。右の写真は、練馬区いじめ防止ポスターで優秀作品に選ばれたものです。多数の応募の中から本校児童のポスターが2作品も選ばれました。

本当に、誇らしい気持ちになりました。

いじめのその後・・・これは、いじめを克服した人から直接聞いた話です。「今は仕事も順調だし結婚して子供も出来た。職場の仲間とも良好だと思ふし友達もいる。でも、今でも、人に背中を向けているとき、自分の悪口を言われてるんじゃないかという不安に襲われる。ありのままの自分を受け入れてもらえる気持ちになれない。人に助けを求められない。常に自分を作り続けている。」円満に解決した人ですら、その傷は消えることなく尾を引き、長い年月、その出来事と向き合い続けているという事実、胸が痛みました。

人間的な特性・・・太古の昔より「いじめ」は自然界にあふれ、社会性を営む生物の全てがこういった特性を持っていました。弱い者を排除することで種の生存率を上げる、種の保存の本能に基づく正当な特性でした。

しかし、人間は、少し違いました。異分子(個)を尊重することで発展してきたのです。狩りでも獲物を誘い込むのが上手い人、罾を作るのが上手い人...人間は役割分担を細分化することによって社会がより効率的にまわることを学んだのです。異分子を排除するのが動物的特性とするならば、異分子を尊重するのは人間的な特性と言えるでしょう。

大人として・・・動物的・人間的特性を併せ持つ私達。いじめを正当化するものではありません。一つのプロセスとして、本能で生き残ろうとする特性を承知した上で、子供たちを社会性の高い「人間」へと昇華させるのが「大人」としての役割。「いじめ」は、される人も、する人も、周りにも、全てを不幸にする行為です。誰一人、未来ある子供の人生を狂わせてはならないと強く思います。

1月25日、優秀作品の表彰式が行われました。表彰状にはこのように書かれていました。

『あなたの作品が、人の心を動かし、やさしさと温かさが練馬区をつつむでしょう。
ここに表彰状を贈り、あなたの作品をたたえます。』



小学校456年の部 最優秀賞
5年1組 成澤 和哉 君
「こういうのはいじめだよ
見ないふり話さないふり聞かないふり」



小学校123年の部 入選
2年1組 青木 かのん さん
「こまっていたらだれかにいあつ」

3年生より

中学年のお兄さん・お姉さんとなって十ヶ月。自分たちで決めて、自分たちで行動する力がつきました。12月のやわらっこ祭りも、各クラスの学級会で話し合ったことを代表委員が委員会で伝え、その結果を基に、みんなで協力しながらお店作り・運営、すべてを自分たちで行いました。また、冬休みを挟んで百人一首をおぼえ始めたり、なわとび旬間では、新しい校庭いっぱい広がって、できなかった跳び方に挑戦したり、回数多く跳べるようになっていたりしました。

4月から行っている係や当番の仕事も充実し（自分たちでクラス内クラブも作って活動しています。）自分の居場所作り（誰かのため・みんなのために気付き、行動することのできる自分・友達と一緒に活動し、楽しめる自分作り）ができるようになりました。これからは、6年生を送る会に向けて3年生の出し物やお祝いの準備をみんなで考えて練習していきます。

2月は、クラブ見学・発表会見学を通して、来年の自分のクラブを選び始めます。自分の得意なこと、興味があることや、やってみたいことがはっきりとしてきた3年生。苦手なことの克服もがんばりつつ、得意なことへのチャレンジにもエネルギーを取り組みます。来年に向けて、イメージを明確にしつつ希望をもって進みます。

2年生より

一年生との交流を通して

今月に、一年生との交流会を予定しています。これは、谷原小の一、二年生の伝統行事になっています。遊びも《昔遊び》としています。学年3クラス混成で作ったお店を出し、一年生にはそこで昔遊びを体験してもらったり、一緒に仲良く遊んだりするのです。

グループを、初めての試みとして他のクラスと混成にしたのは、4月の編成替えに向けて友達の幅を広げてほしいという願いによるものです。子供たちは、少し緊張しながらもすぐに打ち解け、グループ内の役割分担や遊びの紹介の仕方を上手に話し合うことができていたことに感心しました。

さて、《昔遊び》の練習をする子供たちを見ていて、おもしろいことを発見しました。一つは、男女やクラスの関係なくとても自然に遊んでいること。もう一つは、遊びの最中にトラブルが起きないことです。一人ひとりの表情がとても穏やかになるのです。それは、よく放課後の公園等で見られる、電子ゲームに興ずるときのそれとは全く違ったものでした。昔遊びのもつ魅力やよさは、こういうところにもあるのだなと思いました。

今回は、交流相手が一年生ということで、子供たちは「してあげなくては」という思いで準備をしています。いつもは「してもらおう」ことの多い子供たちなのですが、「してあげる」立場になっただけで、「喜んでもらえるように」「楽しませなくっちゃ」と常に一年生のことを考え、その目的のためにだれとでも協力できるようになってきたのです。他者のために何かをしてあげるといことは、その過程で自分をも育てているのだなと感じました。

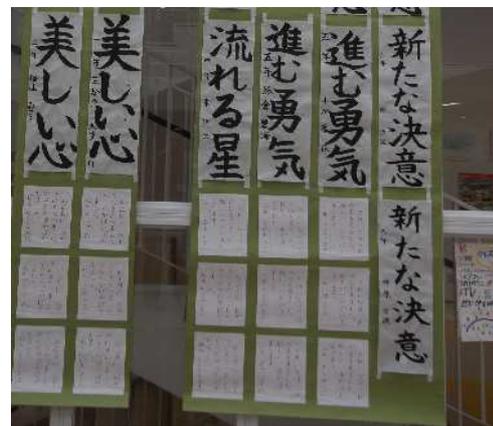
連合書き初め展

国語部 田代 順子

お便りでお知らせしたとおり1月23日(土)24日(日)に、練馬区美術館で開催されました。練馬区の全部の小学校と中学校の書き初めから選ばれた書き初め展です。学校ごとに大きな紙に作品を貼って展示します。谷原小学校からも代表が選ばれて出品しました。当日は多数の保護者の皆様が来場してくださり、大盛況でした。

どの子の作品もみんな力作ぞろいでした。大きく力を入れて書いているものはやはりその迫力が伝わってきます。子供の努力が伝わってきました。見に行くととても勉強になるなと思いました。

子供達を見ていると練習を重ねるとやはり上手になることがはっきり分かります。来年も連合書き初め展を励みとして代表を目指して頑張ってくれると良いと思いました。



連合図工展

1月16日(土)から21日(木)まで練馬区立美術館で、練馬区連合図工展が開かれました。谷原小学校からも50名ほどの児童の作品がこの展覧会に参加しました。広い会場には、区内60校以上の小学生の作品が、エネルギーを放ちながら展示されていました。見に来た方々からも、「熱心につくった子供たちの作品から、元気をもらえます」「子供たちの発想は、無限ですね」などの言葉をいただきました。近隣の小学校の児童は、団体鑑賞をするなかで谷原の子供たちの作品に興味をもって鑑賞していました。楽しくついたり描いたり、見たりすることで育っていく子供たちの姿がありました。



2月の予定

日	曜	予定
1	月	4時間授業(校内研)
2	火	美化日 避難訓練
3	水	健康の日
4	木	安全指導
5	金	美しい日本語教室 34校時5年 4時間授業(北原小研究発表会)
6	土	
7	日	
8	月	クラブ活動
9	火	
10	水	新一年生保護者会
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	学校公開 クラブ活動(見学3年) 学校評議員会
14	日	
15	月	クラブ活動(発表見学3年) 馬頭琴体験2年
16	火	学校間交流1年 5時間授業
17	水	特時4時間授業
18	木	
19	金	5時間授業(校内研)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	特時短縮授業(掃除あり) 巣立ちの会 保護者会6年くすのき
24	水	
25	木	
26	金	6年生送る会
27	土	
28	日	
31	月	クラブ活動

平成27年度練馬区児童生徒表彰

他の児童の手本となる功績により、本校から4人の児童が表彰されました。1月21日、生涯学習センターで表彰式が行われました。

また、小山 颯 君は併せて東京都の児童生徒表彰を受けることも決定しました。

6-1 近藤 咲枝 さん(サッカー FC KAISHIN)
八千代銀行「夢」カップ東京都少女大会3位
同 8都県少年少女大会6位

6-2 中村 亮太 君(ラグビー 練馬ラグビースクール)
NPO法人ヒーローズカップ関東大会ブロック優勝
決勝大会出場

6-3 小山 颯 君(剣道)
宮本武蔵旗全国小・中学生剣道大会小学6年生の部優勝
第50回記念全国道場少年剣道大会小学生男子の部優勝
第68回練馬区民体育大会剣道小学6年生の部優勝

5-2 齋藤 志緒 さん(空手)
公益法人日本空手協会第一回アジア・オセアニア大会
11歳女子組手の部準優勝

卒業式までのスケジュール

卒業式まであと2ヶ月余り...みんな揃って笑顔で卒業を目指し、様々な取り組みを始めている6年生です。応援、見守り、よろしくお願いします!



- 2月23日(火) 巣立ちの会
- 26日(金) 6年生を送る会
- 3月9日(水) お別れ給食会
- 11日(金) お別れ球技大会
- 23日(水) 卒業式予行練習
- 24日(木) 2学期修了式
- 25日(金) 卒業式